

北海道地方建設副産物対策連絡協議会 2月2日に建リ推進の講習会

現況と展望の理解求める

北海道地方建設副産物対策連絡協議会は来年2月2日、札幌第一合同庁舎で建設副産物技術講習会を実施する。産廃の不法投棄量・不適正処理量の75%

的。開始時刻は午後1時からで、閉会は午後4時50分を予定している。

講習会では3つの講

義があり、最初に北海

道環境生活部の環境局

循環型社会推進課が

「建設工事における建

設廃棄物の取扱につい

て」をテーマに講演す

る。続いて(公財)日本

産業廃棄物処理振興セ

ンターが、電子マニフ

ェストの仕組みや導入

のメリットについて解

説。最後に、(一社)泥

土リサイクル協会の担

当者が「北海道地方の

建設汚泥適正処理とリ

サイクルについて」と

題し登壇する。

定員は先着200人

となっており、参加費

は無料。申込締切は12

月17日までとなっている。

受講者には、講習

会終了後に受講証明書

が渡される。

を建設系廃棄物が占めている現状で、建設工事の関係者が建設リサイクルと不適正処理の現況と展望を理解し、積極的に建設リサイクルに取り組めるよう働き掛けるのが目